



令和元年 8 月 2 日
危険物保安技術協会

「新技術を活用した危険物施設の保安設備等に関する研究会(第2回)」の開催

危険物施設における保安設備等への新技術の活用を目的に、「新技術を活用した危険物施設の保安設備等に関する研究会」を開催することとしましたので、お知らせします。

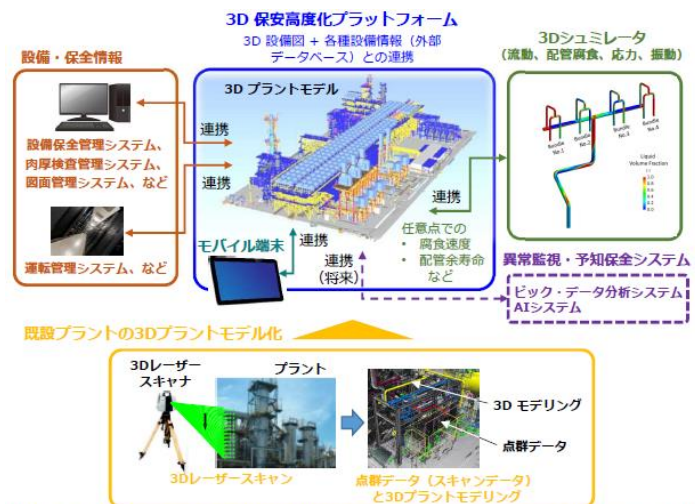
1 概要

近年、様々な分野で監視カメラ技術、ドローン技術、IoT 技術等の新たな技術が活用されています。

今後、危険物施設においても、これらの新技術を活用した保安設備等の導入や普及が見込まれることから、人の目に替わる点検手段、データを用いた危険予兆など、大規模危険物施設等における維持管理や災害早期発見についての方策として、これらの新技術を活用した保安設備等について意見交換を図ります。

2 スケジュール等

- ・日時：令和元年 8 月 27 日(火)
14時から16時まで
- ・場所：危険物保安技術協会
大会議室



https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_100832.html (国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構のホームページより)

https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_100832.html
(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構のホームページより)

3 実施内容

千代田化工建設株式会社による「3D保安高度化データプラットフォームとバーチャルプラント」について

4 出席者

- ・行政機関（消防庁危険物保安室、特殊災害室、消防研究センター、消防本部等）
- ・事業所等（石油連盟、石油化学工業協会、一般社団法人日本化学工業協会等）
- ・その他、新技術開発メーカー

5 今後の開催予定

今後、赤外線カメラ等へとテーマを変えて、順次開催していく予定です。

6 その他

聴講を希望される方は、8月20日（火）17時までに、下記までご連絡ください。

連絡先

危険物保安技術協会※ 企画課長 松坂
電話 03-3436-2353 / F A X 03-3436-2251

※ 危険物保安技術協会：消防法に基づいて、公正、中立な技術的専門機関として、市町村長等から委託を受けて屋外タンク貯蔵所に係る審査を行うとともに、危険物等の貯蔵、取扱い又は運搬の安全に関する試験、調査及び技術援助等を行い、危険物等の保安の確保に寄与するために設立された総務大臣の認可法人です。